

地歴公民科にはたくさんの科目がありますが、そのなかでも私たちの個人としての生き方や集団としての社会のあり方について学ぶ科目としては「現代社会」「倫理」「政治・経済」があり、丸子修学館高校独自の科目として「時事問題研究」「教養社会」があります。

どの授業も50分授業が週に2回あり、「現代社会」「教養社会」では現在起こっている国内外の社会問題について広く学びます。また、「倫理」では、青年期の心理、世界の哲学や宗教、日本の思想や文化について、「政治・経済」「時事問題研究」では、日本国憲法やニュースをひもときながら、法や政治、経済について深く学びます。

人間とはなにか、世界とはなにか、民主主義とはなにか、資本主義とはなにか...  
私たちの生活の根本をみつめなおし、よき市民として生きていこうとする姿勢を身につけることを目標にしています。

### 授業を通じて探究する問い

- 自分らしさとは何だろうか？
- 仏教とキリスト教、イスラームの違いは何だろうか？
- 哲学者は愛や正義、自由をどのように定義し、説明しているのだろうか？
- 日本国憲法では日本国民に対してどのような人権が保障されているのだろうか？
- 商品の価格はどのようにして決まるのだろうか？
- 国際連合はどのような活動をしているのだろうか？ など



※ 上段の写真は昨年5月に撮影したものです。



ICT機器やGoogleのアプリケーションを最大限に活用し、生徒が家にいながらも十分な学習ができるようリモート授業に取り組んでいます。